

平成31年度第1回 瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会

通常事業事前審査 議事録

日 時：平成31年4月24日（水） 午後6時30分から午後8時30分

場 所：瑞浪市役所西分庁舎 1階会議室

出席委員：山内 正雄（委員長）、澤井 芳美（副委員長）、平中 学、逸見 企代江、
上田 小夜子

欠席委員：後藤 誠一

※ 委員6名中5名の出席であり、委員の過半数の出席となり、瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会規則第6条第2項の規定により、本会議は成立。

事務局：瑞 浪 市 長 水野 光二

事務局：まちづくり推進部長 景山 博之

事務局職員：市民協働課長 工藤 嘉高

事務局職員：まちづくり支援係長 渡辺 裕

事務局職員：まちづくり支援係 小木曾 匡洋

次 第：

1. 市長あいさつ
2. 審査会委員紹介及び委員長あいさつ
3. 審査会の進め方、申請状況等について（事務局）
4. 審査 ①各地区からの事業説明
②質疑・意見交換
5. 市長講評
6. 事務連絡
7. 閉会

【次第１ 市長あいさつ】

平成３１年度瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会にご出席賜りありがとうございます。

今年度は審査会委員の改選を行い、昨年度で任期が満了した委員さんに代わり、２名の新しい委員を含めた方々に、委嘱状を交付させていただきました。それぞれのご経験を活かしていただきながら、本日お越しの皆さまの事業に対してのご指摘やご提案をいただきたいと思います。

さて、この夢づくり地域交付金は３年ごとに制度の見直しを行っておりますが、今年が見直しの年度となります。次の３年間に向けて、この制度についてのご意見をお寄せいただきたいのと同時に、各地区の事業についても、これまでの振り返りや今後の展望について、考えていただければと思います。

今年も一年、まちづくり推進組織の皆さまにはお世話になることと思いますが、よろしくお願い申し上げます。以上あいさつとさせていただきます。

【次第２ 審査会委員紹介及び委員長あいさつ（山内委員長）】

《審査会委員紹介》

別添名簿のとおり

《委員長あいさつ》

皆さま方が、それぞれの地区で行ってみえるまちづくり活動というのは、皆さまの熱意や努力があってこそのものであり、究極のボランティアであると考えております。改めて深く敬意を表します。

本日の資料を拝見させていただいたところ、今年の夢づくり地域交付金の予算額は１０，０００千円ということで、一つ一つの事業にとっては十分でないかもしれませんが、全体としては決して少ない額ではないと感じております。この交付金が効率的に活かされ、金額以上の効果を生み出すことを期待したいと思います。

本日は、各地区の事業を応援できるような審査、意見交換に努めたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

【次第３ 審査会の進め方、申請状況等について】

《審査会の進め方について事務局より説明》

～質疑なし～

【次第４ 審査】

《①各地区からの事業説明》

～省略～

《②質疑・意見交換》

日吉町まちづくり推進協議会（以下「日吉」）

○委員 特産品開発事業

日頃から乾燥椎茸を愛用させていただいております。生椎茸の販売は検討していますか。

●日吉

時期との兼ね合いもありますが、基本的には乾燥椎茸のみ販売していく予定です。ただし、農業祭に限り、生椎茸の販売を検討しています。

○委員 日吉町活性化事業

モニュメント修繕とありますが、どちらにありますか。

●日吉

焼成事業において日吉町の入口に、ウズラ星というモニュメントを建てました。このモニュメントに使用している蓄光塗料が雨ざらしになっているため、劣化が見受けられるようになりました。この再塗装を中心に修繕を行いたいと考えております。

○委員 まちづくり情報発信事業

まちづくり広報の発行部数を教えてください。

●日吉

町内に全戸配布しているほか、市関係機関にも配布しています。数としては700部程度かと思えます。

明世地区まちづくり推進協議会（以下「明世」）

○委員 あきよウォッチング事業

ウォーキングの参加者について、子どもや若者の参加はどのようでしょうか。

●明世

小学校向けに参加の依頼をしています。子どもだけでなく、その若い保護者も取り込みたいと考えています。実際に、ウォーキングやどんど焼きを実施すると、年々その参加者が増えていると感じます。

○委員 スポーツ推進事業

ノルディックウォークについて、参加費は徴収しますか。

●明世

無料で行います。参加者へは、お茶の提供を考えております。社会福祉協議会にも協力してもらいながら実施したいと思います。

○委員 あきよウォッチング事業

参加者記念品等を配布する予定とのことですが、具体的にどのような物を想定してみえますか。

●明世

防犯に結び付く品物、例えば懐中電灯などを想定しています。

○委員 あきよウォッチング事業

先日、化石公園グラウンドの裏側から山に向けてウォーキングしました。そのコースがとてもきれいに管理されていましたが、貴団体が管理してみえるのですか。

●明世

残念ながら、当団体ではありません。ですが、将来的には、ステップアップ事業等も検討しながら、活用したいコースだと思っています。

陶町明日に向かって街づくり推進協議会（以下「陶」）

○委員 ふるさと応援プロジェクト事業

陶板について、どの程度の大きさでしょうか。

●陶

（サンプルを見せながら）この大きさよりも一回り小さくなります。

○委員 全般

陶町は、3地区から構成されてみえますが、横のつながり（連携）はどのようでしょうか。

●陶

東西に長い地形を考えて事業を行ったことはございません。徐々に事業のスケールが小さくなる中で、昔から住んでみえる方々が中心となり、事業自体は実施しやすい環境だと感じております。

○委員 先進地防災研修事業

具体的な視察先はすでに決まっているのでしょうか。

●陶

市生活安全課から提供していただいた資料等から選定する予定です。おおよそ20か所ほど候補地がありますので、慎重に選定したいと思います。

○委員 全般

事業の概要の中に、見直しについて記載がありました。新規事業も検討されており、交付金を有効に活用しようとしてみえることが伺えます。実績報告に期待したいと思います。

土岐地区まちづくり推進協議会（以下「土岐」）

○委員 歴史文化ふれあいづくり事業

史跡案内ガイドは、どの程度増刷されるのでしょうか。

●土岐

現在の在庫が少なくなってきたことと、5月に開催されるJRさわやかウォーキングに向けた増刷を検討しています。ですが、あくまでも一時的に配布できる数のみとし、記載内容等を精査したうえで、数年後に改訂版を制作する予定です。

○委員 地域防災力強化事業

防災運動会について、私自身も区役の際に参加させていただきましたが、一般の参加者が少ないように感じました。一般参加者の参加状況はどのようでしょうか。

●土岐

ご指摘のとおり、一般参加者の募集は課題だと感じております。区役だけでなく、もっと広く参加者を募ることができるような形態を検討したいと思います。

瑞浪地区まちづくり推進協議会（以下「瑞浪」）

○委員 潤いのあるまちづくり事業

ミツバチの生態調査とありますが、ハチミツを活用した事業は検討してみえますか。

●瑞浪

将来的には取り組んでみたいと思います。

○委員 潤いのあるまちづくり事業

万尺川の蛍について、現状を教えてください。

●瑞浪

3年ほど前から、卵を購入し育てています。昨年度は、乱舞とは言えませんが、50～60匹が飛んでいたと思います。今年は、つい先月に幼虫が250匹ほど生まれましたので、万尺川へ放流しました。

釜戸町まちづくり推進協議会（以下「釜戸」）

○委員 かまど日曜楽市“白狐と河童と竜の市”事業

昨年度の状況を教えてください。

●釜戸

昨年度は、6月と11月の2回実施しました。ブース出店数は30店舗を目標とし、概ね達成できたかと思います。他の事業と比べて、若い世代も参加してもらえたと感じています。

○委員

今後の展望があれば教えてください。

●釜戸

将来的には、町外からも出店者・来場者問わず、参加していただくことを目標としています。現在の倍程度の規模になればと思います。道の駅の整備に併せて、キャラクター等も作成しました。この事業も、相乗効果を期待しています。

○委員 釜戸町活性化・魅力発信事業

まちキャラステッカーの配布について、1,000枚配布予定とありますが、各戸に配布されたりするのですか。

●釜戸

今年度だけでなく、次年度以降でも配布することができるよう、1,000枚製作します。それぞれの行事で配布する予定です。

○委員 釜戸いきいき健幸マイレージ事業

ポイント制は参加意欲を刺激する、いいアイデアだと思います。事業のPRはどのようにされますか。

●釜戸

地区広報誌に加え、チラシを全戸配布しました。口コミにも期待しています。

大湫町コミュニティ推進協議会（以下「大湫」）

○委員 大湫町防火水槽フェンス設置事業

フェンスの設置工事以外の部分について、ボランティア参加者40名とあります。この数値について、すぐ集まる数なのか、苦労して集められる数なのか、教えてください。

●大湫

大湫町は、数多くの行事に対してボランティアをお願いしていますが、町民の皆さんは、声をかけるとすぐに集まってくれます。40人に集まっていただくことは特に難しいとは思っておりません。

明日の稲津を築くまちづくり推進協議会（以下「稲津」）

○委員 全般

冒頭で、理事長がお話されたとおり、貴団体は法人化されており、どの事業も完成度が高いと感じました。特に質問事項がある訳ではないですが、引き続き頑張っていたきたいと思います。

《審査委員長コメント》

本日申請していただいた事業は、どれも素晴らしいものでした。各地区におかれましては各委員からのアドバイス等を取り入れられ、よりよい事業として実施していただければと思います。

【次第5 講評（瑞浪市長）】

本日の発表、大変お疲れ様でした。今年も、各地区から意欲的な事業を発表していただきました。どの事業も、地域の課題解消等に向けて、大きな効果があるものと期待しています。

日吉町におかれましては、北中学校とまちづくりがどのように携わっていくか、に触れていただきました。ぜひ、学校と連携を取っていただただけでなく、日吉に在住している生徒に限らない、他地区も巻き込んだ事業展開に期待したいと思います。

明世地区におかれましては、まちづくり活動は、地域の課題解消を目的としていることをご認識いただいており、例えば、自治会加入率を向上させるような取組みを視野に入れてみえました。自治会加入率が最も低い地域であることを課題とし、新たに地域に入って来られた方々を巻き込んだ事業を実施していただくことで、少しでも加入率の増加、課題の解消に繋がることを期待します。

陶町におかれましては、防災と福祉の町をテーマとして、先進地視察とふるさと応援プロジェクトという新たな取組みを発表していただきました。従来の事業の遂行に囚われず、新たな課題にぜひ取り組んでいただきたいと思います。

土岐地区におかれましては、「麒麟がくる」とタイアップした事業展開にぜひ取り組んでいただきたいと思います。鶴ヶ城だけでなく、一日市場の八幡神社も明智光秀の縁だそうです。相乗効果が生まれるような事業展開に期待します。

瑞浪地区におかれましては、最も人口が多い地区ではありますが、人材の確保に苦慮していると伺いました。周辺部と比較すると、どうしても地域愛が希薄であると感じております。この課題に対して、いかに地域愛を醸成していくか、を見据えている点が素晴らしいと思います。また、他団体と連携した

事業展開は、他地区に対して模範であると言えます。他地区におかれましては、ぜひ参考としていただきたいと思います。

釜戸町では、これまで取り組んできた事業を一定期間で見直し、刷新している点が素晴らしいと思います。本日の説明では、まちづくり役員だけでなく、町民全体を巻き込みたいという思いが伝わってきました。引き続きこれまでのペースで取組んでいただきたいと思います。

大湫町では、地域の課題解消に特化してこの交付金を活用していただいております。課題解消のために、メリハリのついた事業を毎年計画していただいております、他地区におかれましても、従来の事業に囚われることなく、課題解消に特化した1事業のみといった、活用方法もご検討いただきたいと思います。

稲津町におかれましては、何と言っても法人化してみえる点が特徴です。これは、より法律の中で団体を運営されていることであり、事業だけでなく、予算の執行も厳格に行われているということです。法人化することで、その活動が透明化され、より地域の方々に信頼してもらうことに繋がります。また、稲津町の事業は町外の方が多く参加され、大きな成果につながっております。情報発信の方法なども他地区は参考にされてはどうでしょうか。

さて、冒頭でも申し上げましたが、今年は交付金制度を見直す年となっております。見直しにあたっては、忌憚のないご意見やご要望をお寄せいただくことをお願いして、講評とさせていただきます。

【次第6 事務連絡】

《事務局より事務連絡など》

【次第7 閉会】

《まちづくり推進部長より閉会のことば》

以上